

水上バス



スーパー堤防



耐震対策と親水性の向上のため、最大50メートルの盛土を行うスーパー堤防整備事業など、災害に強い街づくりへの取り組みを、座学やクルーズによる現場見学でご紹介！

講師：岡上 樹氏

元東京都建設局職員。河川事業に長く従事し、特に東部低地帯の地震・津波等に対する河川事業に関わる。専門性を生かし、現在、(公財)東京都公園協会防災担当課長として従事。

乗船コース



両国リバーセンター

防災船としての役割を持つ水上バス

水上バス「さくら」、「あじさい」、「こすもす」は、通常時は隅田川等を運航しています。しかし、大規模災害が東京で発生した場合には、東京都の定める地域防災計画に基づき、防災船として救援物資、医療救護班及び患者、帰宅困難者等の移送を担う重要な役割を持っています。



訓練の様子 (さくら)